

少子化に関する意識調査業務公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和5年9月6日 13時30分から14時15分まで
2	場 所	Web (Zoom)
3	出席委員	総務局施策形成支援チーム政策監 健康福祉局子供未来応援担当部長 健康福祉局子供未来応援課長 商工労働局働き方改革推進・働く女性応援課長 教育委員会事務局乳幼児教育・生涯学習担当部長
4	議 題	少子化に関する意識調査業務予定者の選定
5	担当部署	健康福祉局子供未来応援課
6	開催方法	① 参集（オンライン開催） 2 持ち回り
7	議事内容	<p>提出された提案書を基に、プレゼンテーションによる審査を行い、得点が合計の6割を超えたため、最優秀提案者を選定した。</p> <p>1 提案者 A社：株式会社マクロミル</p> <p>2 各委員の主な評価・選定理由 【A社：株式会社マクロミル】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重要度の分析等により、効果的な少子化の要因分析が期待できる。 ・子育てに関する障壁について、属性に応じた重要度を把握するための適切な分析が期待できる。 ・要因分析のための調査手法は妥当であると考ええる。 ・指摘された点について、仕様書に準じた調査に変更して実施できる柔軟性があり、提案手法による課題特定も効果的であると考ええる。 ・提案手法の活用により、より効果的な施策検討につながる調査分析が期待できる。